

研究活動と研究環境

1 専任教員の教育・研究業績

(表24)

所属	心理こども学科	職名	教授	氏名	大岸 啓子	大学院における研究指導担当資格の有無	(無)
I 教育活動							
教育実践上の主な業績				年月日	概要		
1 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）							
1) 視聴覚教材の活用				2014年4月～ 現在	小学校学習指導要領や各教科の指導法の講義と併せて、小学校現場の授業・保護者対応・模擬授業等のDVDを活用することにより、学生の理解を深めている。		
2) 授業内容の工夫と評価				2014年4月～ 現在	学校現場での体験・実践を基に、教師になるために必要な教養や実践家の話を講義に取り入れ、教師を目指す学生の関心・意欲を高めている。また、授業評価を実施し、授業改善を図ることで、授業内容の充実と授業方法の向上に努めている。		
3) 教職実践演習での現場学習				2014年9月～ 現在	「教職実践演習」の授業内容の充実を図り、小学校国語科の授業力・指導力を育成するために、公立小学校での研究会に参加するなど、現場学修の機会を設けている。		
4) 「日本語表現法」の授業づくり				2014年4月～ 現在	話し方・文章の書き方・敬語の使い方・言葉の使い方を身に付けるために、発表・実技・演習等を取り入れた授業づくりを行い、学生の実践力向上に努めている。		
5) 「特別の教科 道徳」の授業づくり				2017年4月～ 現在	「特別の教科 道徳」では、問題解決的な学習や命の尊さに重点を置いた授業づくりを行い、学生の授業力向上に努めている。		
2 作成した教科書、教材、参考書				2017年6月	小学校教育実習の手引き(改訂版)		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等							
1) 力のつく授業				2015年4月～ 2016年1月 2017年1月	神戸市教育委員会からの依頼により、国語科における「力のつく授業」の研究推進を図るため、神戸市立小寺小学校での校内研究会、公開研究会での指導・助言を行った。 神戸市立小寺小学校公開研究会において、「『作品世界を読む』、そして『教材』へ」というテーマで講演を行った。		
2) 国語科の授業づくり				2017年2月 2015年11月	神戸市立湊小学校において、「力のつく授業」校内研修会で指導・助言を行った。 神戸市立摩耶小学校校内研究会において、指導・助言を行った。		

3) 絵本における「言葉と力」	2016年5月	兵庫県私立小学校連合会主催の学校相談会において、「言葉と子ども」というテーマで講演を行った。
4 その他教育活動上特記すべき事項 1) 兵庫県立尼崎高等学校出張授業	2014年1月	県立尼崎高等学校「教育総合類型」出張授業において、「『絵本』を楽しむー作家と作品の魅力ー」というテーマで講義を行った。

II 研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月（西暦でも可）	発行所、発表雑誌（及び巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	該当頁数
著書					
論文					
「国語科を中心とした低学年の授業づくりⅢ」	単著	2014年3月	神戸海星女子学院大学研究紀要(第52号)		7頁～15頁
「開かれた小学校教育を目指した学校評価システムー神戸市立小学校を例にー」	共著	2018年3月	神戸海星女子学院大学教育研究紀要(第1号)	大岸 啓子・前角 和宏	25頁～38頁
「小学校『特別の教科 道徳』におけるキャリア教育ー自己決定能力を高めるー」	共著	2018年3月	神戸海星女子学院大学教育研究紀要(第1号)	大岸 啓子・前角 和宏	39頁～50頁

III 学会等および社会における主な活動

2014年4月～現在	日本言語技術学会
2014年4月～現在	神戸市退職校長会灘区幹事